

小惑星探査機「はやぶさ」の帰還について
(宇宙開発担当大臣談話)

本日、小惑星探査機「はやぶさ」から切り離されたカプセルが、豪州で無事回収されたとの報告を受けました。

「はやぶさ」は、小惑星に着陸して地球に帰還するという世界初の快挙を成し遂げ、我が国の技術力の高さを示すとともに、人類の宇宙開発史に画期的な一ページを加えました。

さらに、この7年間、燃料漏れ、通信途絶、エンジン停止など幾多の困難に直面し、満身創痍・絶体絶命の窮地に陥りながらも、不死鳥のごとく地球に舞い戻った姿は、私のみならず、多くの国民に勇気と感動を与えてくれました。

「はやぶさ」本体は、地球帰還の際に燃え尽きましたが、地上に送られてきたカプセルの中に小惑星「イトカワ」のサンプルが回収されていれば、更なる世界初の快挙となります。その朗報に接することを期待しています。

平成 22 年 6 月 14 日
宇宙開発担当大臣
前 原 誠 司